



佐井村初の企業版ふるさと納税

令和2年12月23日(水)、青森県民エナジー株式会社から、企業版ふるさと納税として100万円が佐井村に寄贈されました。当村における企業版ふるさと納税の受付は今回が初めての事例となります。

富岡敏夫代表取締役は「ビール造りや村の活性化に役立ててほしい」と村長に思いを伝え、村長は「地域の特性を活かした持続可能な村づくりを目指す中で、ご厚志をいただき取り組みに弾みがつく」と感謝の言葉を述べました。



石原良純さんが佐井村を訪れました

東奥日報社が行った下北半島魅力発信ファミツアーで、俳優で気象予報士の石原良純さんが、下北の魅力を感じするため各市町村を訪ねる旅の途中、佐井村に立ち寄りました。

佐井村では早採りわかめのしゃぶしゃぶ、タコ刺し、岩海苔の味噌汁やみそ貝焼きなど、村が誇る食の魅力をつぶり堪能していました。



佐井村人権擁護委員に七戸宗徳氏を選任

佐井村人権擁護委員を務められていた佐々木寛昭さんが、令和2年12月31日をもって退任されました。佐々木さんは平成2年から30年間に渡り、人権擁護委員として、地域住民の良き相談相手としてご尽力されました。

また、佐々木さんの退任に伴い、七戸宗徳さんが、法務大臣より人権擁護委員に委嘱され、この度、青森地方法務局むつ支局において委嘱状の伝達が行われました。任期は令和5年12月31日までの3年間です。

住民のみなさんが、毎日の暮らしの中で、遺産相続、土地境界のトラブル、学校でのいじめ、偏見などを受けた場合、個々の人権問題の相談相手として対応します。

